

墨俣地域まちづくり協議会だより

No. 8

平成30年9月

発行・編集/墨俣地域まちづくり協議会広報編集チーム
(62-5103)



<墨俣のことがよく分かる！>

「歩くまち墨俣 ふるさと景観カルタ」 完成しました！

墨俣地域まちづくり協議会では、平成28年3月に、「歩くまち墨俣」ビジョンを策定し、その一環としてふるさとカルタ制作に着手し、今年で3年目となりますが、ようやく完成いたしました。

墨俣地域の景観、歴史、文化を地域住民が共有の宝物として認識し、墨俣地域を紹介するため、また、まちづくりのモチーフとして、今後はカルタを活用していきます。

「読み札」は、平成29年2月から6月に広く募集したところ、墨俣地域内外から、年齢は10歳から90歳の方まで564作品の応募があり、その中から44作品を採用しました。

「絵札」は、「読み札」に相当する内容で、墨俣地域にゆかりのある久野悟先生（大垣美術家協会副理事長）に依頼しました。

「解説書」は、各札の説明です。墨俣地域の、景観、歴史、文化についてカルタを通じて、窺い知ることができます。

「歩くまち墨俣 ふるさと景観カルタ」は、下記の場所で販売中です。(1,200円税込)

○墨俣一夜城 ○ギャラリー&ショップ美濃路墨俣脇本陣 ○奥の細道むすびの地記念館

墨俣地域まちづくり協議会の体制

<参加団体等>

墨俣連合自治会 / 墨俣地区社会福祉推進協議会 / 大垣市消防団 / 墨俣町女性防火クラブ
墨俣地区シニアクラブ連合会 / 墨俣町婦人会 / 大垣市商工会 / 第20地区(墨俣)民生・児童委員協議会
大安地区交通安全協会墨俣支部 / 墨俣農事改良組合長会 / 大垣市食生活改善協議会墨俣支部
すのまたまちづくり倶楽部 / いき粋墨俣創生プロジェクト / ふるさと大垣案内の会墨俣支部
大垣観光協会墨俣部会 / 墨俣校区文化振興会 / 墨俣校区体育振興会 / 墨俣地区社会教育推進員
墨俣校区青少年育成推進員会 / 墨俣小学校PTA / 墨俣校区子ども会育成連絡協議会
墨俣校区スポーツ少年団連絡協議会 / 犀川子どもの水辺運営協議会 / 墨俣保育園 / 墨俣小学校
東安中学校 / 墨俣児童館 / 墨俣一夜城(大垣市墨俣歴史資料館) 以上28団体等

<「歩くまち墨俣」ビジョン推進委員会 施策推進チーム>

○企画チーム

各施策推進チームのリーダー等で構成され、「歩くまち墨俣」ビジョン計画を統括し、役員会、全体会と連絡調整を行います。

○広報編集チーム

当協議会広報(本誌)の編集、発行を行います。

○植栽チーム

墨俣地域を花や緑で彩ることを目的とします。

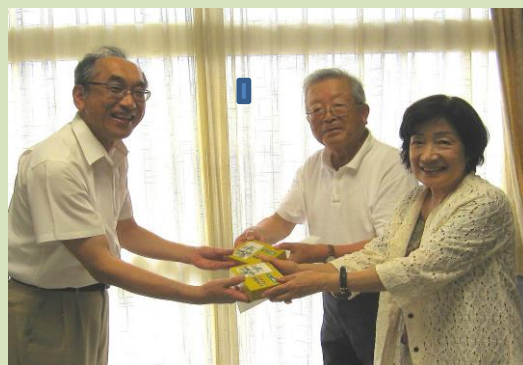
○地図作成チーム

まちの見処やウォーキングコースの紹介、防災関連施設を地図情報として集約します。



○ふるさとカルタ活用チーム

「歩くまち墨俣 ふるさと景観カルタ」を活用し、墨俣の魅力の再発見や知識を深めることを目的とします。



墨俣小学校の児童世帯にカルタを配布しました。
(7月11日(水) 墨俣小学校校長室にて)

カルタの解説書を読んで墨俣のことを勉強してね!



あなたの「得意・興味」を、まちづくりに活かしませんか?

墨俣地域まちづくり協議会では、コンパクトなまちである墨俣の特性を活かしながら、人が主役となる歩くことを中心としたまちづくり、「歩くまち墨俣」ビジョンを推進しています。

地図作成、広報作成等、あなたの得意分野、興味がある分野で、まちづくりに参加してみませんか? 協議会フェイスブックページに文章や写真を掲載してくださる方も募集しています。

<https://www.facebook.com/sunomatachiiki/>

連絡先: 大垣市墨俣地域事務所地域政策課 62-3111

小学校児童の皆さん対象

歩くまち墨俣

ふるさと景観カルタ大会

参加者募集！



日時：平成30年11月18日（日） 午前9時

場所：墨俣さくら会館 体育ホール

【内容】1, 2年生の部、3, 4年生の部、5, 6年生の部で行います。

【表彰】各部門、上位入賞者には賞品、参加者全員に記念品を進呈します。

【申込方法】参加者募集チラシにて、参加申し込みしてください。（参加費無料）

【申込締切】10月22日（月）

※参加者募集チラシは、墨俣小学校で配布されます。墨俣地域事務所、墨俣さくら会館にも置いてあります。

— 水害について再認識しましょう —



（歩くまち墨俣 ふるさと景観カルタより）

昭和51年（1976）9月12日午前10時28分頃、安八町大森の長良川右岸堤防が決壊しました。

洪水は、安八町を泥海と化し、更に上流の墨俣町へ逆流。午後3時には県道岐阜一垂井線を越えて、当時の役場や小学校をはじめ町内全体に浸水し、ついに全町の92%が被災しました。

くしくも、東安中・墨俣小の両校舎が完成し、竣工式が予定されていましたが、中止となり、新校舎は避難所となりました。

墨俣の
9割被災
9・12



（平成30年7月8日午前6時頃の長良大橋）

「平成30年7月豪雨」により、長良川上流で大量の雨が降り墨俣観測所では7月8日午前4時40分に、最高水位6.37mの水位を記録しました。避難判断水位が7.20m、氾濫危険水位が7.70mとなっています。

なお、昭和51年の「9・12豪雨水害」時の墨俣観測点での水位ピークは7.15mで、橋の欄干から手が洗えるほどでした。

◎避難について、非常持ち出し品について、日ごろから準備は出来ていますか？

◎防災ガイドブック（市より配布）等で、地域の災害特性を知り、できる限りの備えをしましょう。

<まちの出来ごと>



「あじさいまつり」と「宿場町景観遺産めぐり in すのまた」
ぐずついた天気でしたが、中町観光駐車場であじさいの見本市や即売会等で盛り上がりました。宿場町景観遺産めぐりも73名の参加があり、入梅の頃を彩りました。(6月10日開催)

「すのまた天王祭」

例年になく猛暑の中開催された天王祭でしたが、ステージイベントや抽選会、市制100周年記念「花火の競演」が催され、20,000人の来場者で賑わいました。メインイベントの作りもの(ダシ)の展示では、東殿町1班が市長賞を受賞しました。
(7月22日開催)



「墨俣一夜城さくら色ライトアップ」

(大垣市制100周年記念市民提案事業)

一夜城址公園で、大垣市長はじめ多くの来賓のもと点灯式が行われ、一夜城がさくら色に包まれました。墨俣小学校児童より募集した「まちづくりに関する夢」が太閤出世橋欄干に掲示され、優秀作品の表彰式も開催されました。

また、点灯式に先立ち、「宝さがし」も開催され、約100名の親子連れの参加がありました。

<最優秀賞> 4年 宇野光祐さん

「きみの手から つくりだすかがやく未来 すのまた」

(点灯式: 7月22日開催)

(ライトアップ期間: 7月22日から8月31日)



「楽しい夏のタベ in すのまた」

墨俣小学校で、地域内の20団体と東安中学校の生徒35名、総勢168名のスタッフで盛大に開催されました。地域内の三世代交流を目的とした事業で、スポレク、バザー、盆踊りなどで楽しみました。(8月4日開催)

「歩くまち墨俣 ふるさと景観カルタ原画展」

カルタ完成の話題が新聞紙上やラジオ放送で取り上げられました。(墨俣地域事務所まで9月末まで原画展を開催)

